

まち・ひと・しごと創生総合戦略の一部改訂等について

1. 「愛知県人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

- まち・ひと・しごと創生法に基づき、平成 27 年 10 月※に、2060 年に 700 万人程度の人口を確保するとして「人口ビジョン」と、その実現に向けた 5 か年（2015～2019 年度）の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定。

※ 平成 27 年 10 月 26 日の「愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部」で決定

- 総合戦略は、「しごとづくり」をはじめ、6 つの基本目標のもとに、19 の数値目標を設定し、具体的な施策・事業や、129 の重要業績評価指標（KPI）を盛り込んでいる。（目標年次：2020 年）

〔基本目標〕

①しごとづくり ②魅力づくり ③人の流れづくり、④結婚・出産・子育て環境づくり、⑤暮らしの安心を支える環境づくり、⑥活力ある地域づくり

2. 総合戦略の進行管理について

- 総合戦略の的確な推進のため、外部有識者、関係機関等からなる検証組織を設置し（平成 28 年 7 月）、毎年度、施策・事業の進捗状況や数値目標、重要業績評価指標（KPI）の達成状況について検証を行い、必要に応じて施策・事業の見直しなどを行うこととしている。

〔愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略検証会議〕

開催日時：平成 28 年 7 月 28 日、委員：19 名（下表）

有識者	日本福祉大学 後藤澄江教授【座長】はじめ 4 名
産業界	愛知県商工会議所連合会、中部経済連合会、愛知県農業協同組合中央会
市町村	市長会及び町村会事務局長
国機関	東海総合通信局、愛知労働局、東海農政局、中部経済産業局、中部地方整備局、中部運輸局
教育機関	愛知学長懇話会（名古屋大学）
金融機関	名古屋銀行協会
労働団体	連合愛知
メディア	中日新聞社

3. 総合戦略の重要業績評価指標（KPI）の一部改訂について

- 総合戦略で設定した数値目標や重要業績評価指標（KPI）については、概ね順調に推移しているが、一部指標については、社会情勢の変化や政策の進捗などにより、既に目標値を達成するなど、想定を大きく上回るものも出てきている。
- 検証会議においても、「既に目標を達成したようなものについては、見直しを検討していくことが必要」との提言をいただいております、各部局と検討した結果、以下の 7 つの KPI については、目標値を上方修正することとする。

⇒別添 1：数値目標と重要業績評価指標（KPI）の達成状況

<改訂する重要業績評価指標（KPI）>

	総合戦略の目標値	現状値 (2015 年(度))	新たな 目標値
充電インフラの整備基数(累計)	1,600 基	1,655 基	2,000 基
航空宇宙産業における品質認証取得件数(累計)	130 件	150 件	160 件
鳥獣被害対策実施隊等の捕獲リーダー数	68 人	164 人	210 人
昇龍道 9 県の外国人延べ宿泊者数	2017 年までに 600 万人泊	751 万人泊	2020 年までに 1,100 万人泊
学生消防団員数(累計)	330 人	379 人 (2016.4.1 時点)	535 人
東三河地域企業のインターンシップ受入可能企業数(年間)	45 社	85 社	90 社
国家戦略特別区域計画に位置づけられた事業数	5 年間で 11 事業以上	19 事業 (2016 年度)	5 年間で 28 事業以上

4. 具体的な事業の再整理

- 総合戦略に記載されている「具体的な事業」について、平成 29 年度予算案に合わせて再整理した。

〔総事業数：220 事業（再掲を含む）、策定時から 56 事業を追加〕

⇒別添 2：基本目標を実現していくための具体的な施策・事業 （「愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」 付属資料）